

モデルカリキュラムと実施科目の対応

モデルカリキュラム	学修内容	実施科目・授業回	
		浦安キャンパス	坂戸キャンパス
1. 社会におけるデータ・AI活用			
1-1. 社会で起きている変化	社会で起きている変化を知り、数理・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解する AIを活用した新しいビジネス/サービスを知る	学修の基礎III-b (1,6回)	医療情報処理学II (1回)
1-2. 社会で活用されているデータ	どんなデータが集められ、どう活用されているかを知る	学修の基礎III-b (1,6, 12回)	医療情報処理学II (2回)
1-3. データ・AIの活用領域	さまざまな領域でデータ・AIが活用されていることを知る	学修の基礎III-b (1回)	医療情報処理学II (2回)
1-4. データ・AI利活用のための技術	データ・AIを活用するために使われている技術の概要を知る	学修の基礎III-b (5, 6回)	医療情報処理学II (3回)
1-5. データ・AI利活用の現場	データ・AIを活用することによって、どのような価値が生まれているかを知る	学修の基礎III-b (6回)	医療情報処理学II (1回)
1-6. データ・AI利活用の最新動向	データ・AI利活用における最新動向（ビジネスモデル、テクノロジー）を知る	学修の基礎III-b (5, 6回)	医療情報処理学II (1回)
2. データリテラシー			
2-1. データを読む	データを適切に読み解く力を養う	学習の基礎III-a (14回) 学修の基礎III-b (11回)	医療情報処理学II (5回) 医療情報処理学IV (4回)
2-2. データを説明する	データを適切に説明する力を養う	学修の基礎III-b (12回)	医療情報処理学II (5回) 医療情報処理学IV (4回)
2-3. データを扱う	データを扱うための力を養う	学修の基礎III-b (7, 11, 12回)	医療情報処理学II (5回) 医療情報処理学IV (4回)
3. データ・AI利活用における留意事項			
3-1. データ・AIを扱う上での留意事項	データ・AIを利活用する上で知っておくべきこと	学修の基礎III-b (4回)	医療情報処理学II (7回)
3-2. データを守る上での留意事項	データを守る上で知っておくべきこと	学修の基礎III-b (4回)	医療情報処理学II (7回)